

11 住み続けられる  
まちづくりを



# 「いなか留学」で変える新見の未来

岡山県立新見高等学校 11グループ

池田悠人 亀山朋花 岡本和也 山根由斗 西村春香

# 「いなか留学」で変える地域の未来

01 現状と課題、解決のために

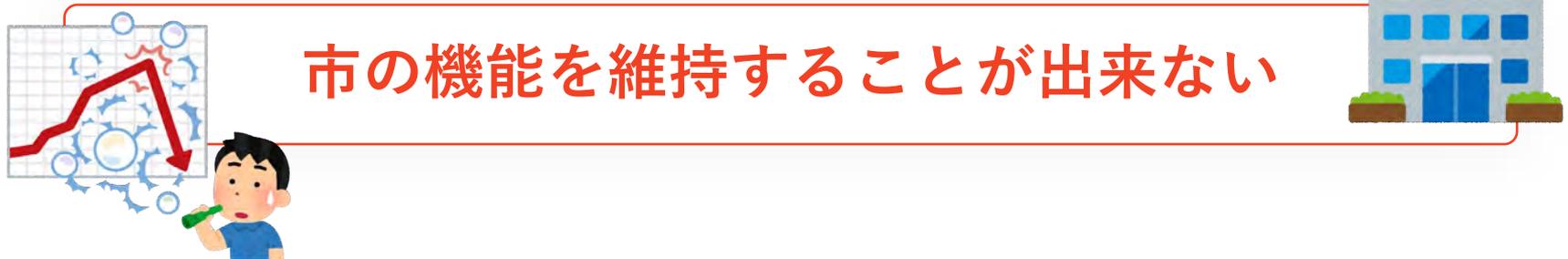
02 新見市の資源と財産

03 山村留学事業の可能性

04 新見市「いなか留学」プラン

05 いなか留学が生む効果

# 現状と課題、解決のために



# 現状と課題、解決のために



新見市を元気にするには・・・

まずは、「関係人口」を増やし、まちに活気を

地域と多様なかかわりを持つ人々のこと



これからの世代を担う子どもたちとの交流  
農山村への理解促進が必要

# 現状と課題、解決のために

11 住み続けられる  
まちづくりを



そこで私たちは・・・

# 「いなか留学」

の実施を、提案します！！

# 新見市の資源と財産



自然

豊かな森林  
きれいな川  
ダム（6か所）  
星がきれい

教育

ICT教育  
英語教育  
少人数教育

産業

農業  
林業  
畜産業

通信

光ファイバー  
高速通信

廃校舎

市内に4棟  
災害に強い  
スタートアップ  
簡単！

# 新見市の資源と財産

11 住み続けられる  
まちづくりを



## 山村留学実施の地盤が整っている



### かのさと体験観光協会



新見の自然と生活を  
体験してほしい！



### クアオルト健康ウォーキング



健康状態の  
改善・増進へ！

既存事業・団体と連携して実施することが可能に

# 山村留学事業のもつ可能性

11 住み続けられる  
まちづくりを



## 都市地域と農山漁村地域の交流の必要性

「必要」「どちらかといえば必要」と回答した人の割合

内閣府世論調査より（2005・2014）

2005

78%

2014

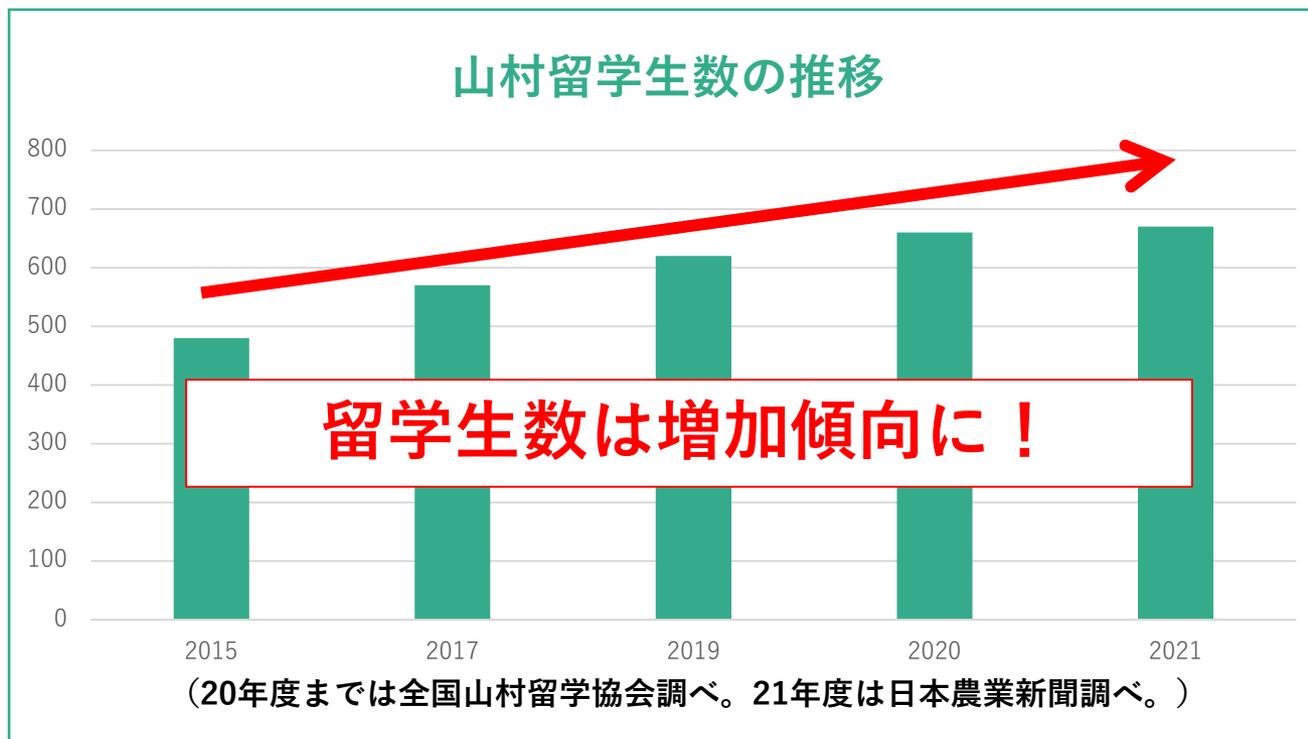
90%

交流が必要であるという世論が9割に達する



多くの国民が、両者の交流が必要であると考えている

# 山村留学事業のもつ可能性



新型コロナウイルスの影響で  
海外留学が出来ない

都市部では感染の危険がある



「田園回帰」の機運が  
高まっている

# 山村留学事業のもつ可能性

11 住み続けられる  
まちづくりを



## 自然のもつ力

新見市でグリーンツーリズムに  
関わってこられた方のお話



●自然には、健康状態を改善する力がある●  
乳児の「排泄しない症状」が改善！

●田舎のきれいな空気で快適に過ごせる●  
子どもの「喘息症状」が改善！

●自然には、精神状態を改善させる力もある●  
自閉症の子どものコミュニケーション能力が成長！

# 新見市「いなか留学」プラン

11 住み続けられる  
まちづくりを



以前行われていた「塩から子育成事業」をヒントに

1・2年目

スタートアップ事業の展開

# 新見市「いなか留学」プラン



## 【いなか留学】の実施に向けた準備活動

1

地元の小中学生に体験活動を提供し  
意識調査を実施

2

市内の廃校舎を  
いなか留学実施の拠点として再整備

3

市民主体の  
「いなか留学実行委員会」を設立

# 新見市「いなか留学」プラン

11 住み続けられる  
まちづくりを



以前行われていた「塩から子育成事業」をヒントに

1・2年目

スタートアップ事業の展開

2年目

必要性の協議→計画・広報へ

3年目  
以降

全国から募集を行い、実施へ

# 新見市「いなか留学」プラン

11 住み続けられる  
まちづくりを



## いなか留学でできること

01

田舎暮らし



02

自然体験



03

産業体験



04

学校へ通学



**いなかでしか出来ない、貴重な体験を  
提供することができる**

# 新見市「いなか留学」プラン

11 住み続けられる  
まちづくりを



## 生活 방식 (全国山村留学協会HPより)



学  
園  
方  
式

ホームステイ

地域の一般家庭に入り、  
本物の地域での生活を送る

寮

拠点となる建物で集団生活をする



廃校舎の利用

➡ それぞれの方式の良さを生かす

# 新見市「いなか留学」プラン



## 学校へ通学

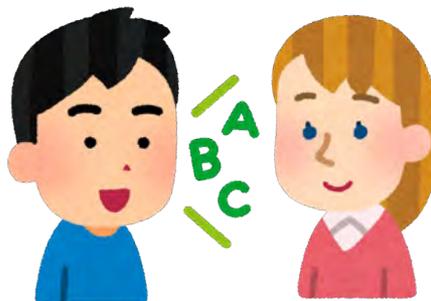


少人数教育



ICT教育

全国に先駆けた  
取り組み



英語教育



# いなか留学が生む効果

## 「いなか留学」実施



関係人口が増える

》一部は定住に繋がり、活気を創出することが出来る



直接的ではないとしても  
現状の諸問題解決の第一歩となる



「住み続けられるまちづくり」の実現へ！



# いなか留学が生む効果

## 課題



産業の担い手不足



学校の統廃合

留学生が  
自然・産業体験をする

留学生が  
学校で教育を受ける

自然や農業・林業・畜産業  
への理解が深まる

一時的ではあるが  
児童・生徒が増える

後継者・担い手の育成に  
つながる

学校を出来るだけ  
維持することが可能に



# いなか留学が生む効果

いなか留学実施に

## 市民

が主体的に運営に加わる

活用できていない

## 資源

例) 廃校舎 を利用する



現状ほったらかしの「人」と「モノ」を活用できる



「持続可能な新見市」の実現



## ◆参考資料◆

- NPO法人全国山村留学協会 ホームページ
- 内閣府 都市と農山漁村の共生・対流に関する世論調査
- 農林水産省 農泊を中心とした都市と農山漁村の共生・対流
- 新見市 使い方は自由自在 廃校を活用してみませんか
- 日本クアオルト研究所
- 日本農業新聞 山村留学に新潮流 「親子一緒に」過去最多 田園回帰が追い風
- 新見市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施状況（平成30年度実績）
- ナガクル 長野県発祥の山村留学は地域活性化のカギか？

## ◆ご協力いただいた方々◆

仲田芳人さん（新見市議会議員・かのさと体験観光協会事務局長）

大城孝幸さん（株式会社日本クアオルト研究所代表取締役）